



2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年2月12日

上場会社名 ニチコン

上場取引所 東

コード番号 6996 URL <https://www.nichicon.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉田 茂雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員専務 広報・IR室長 (氏名) 近野 斉

TEL 075-231-8461

四半期報告書提出予定日 2021年2月15日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	84,361	6.9	953	57.2	1,976	39.6	1,045	59.9
2020年3月期第3四半期	90,634	0.7	2,227	46.1	3,274	42.7	2,607	

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 9,951百万円 (153.7%) 2020年3月期第3四半期 3,921百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	15.28	13.68
2020年3月期第3四半期	37.48	37.27

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	152,570	85,713	54.9	1,224.11
2020年3月期	139,426	77,450	54.2	1,104.87

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 83,751百万円 2020年3月期 75,593百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		12.00		12.00	24.00
2021年3月期		12.00			
2021年3月期(予想)				13.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2021年3月期期末配当予想の内訳 : 普通配当 12円00銭 創立70周年記念配当 1円00銭

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	116,000	3.1	1,600	37.2	2,500	31.0	1,750	37.8	25.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	78,000,000 株	2020年3月期	78,000,000 株
期末自己株式数	2021年3月期3Q	9,581,716 株	2020年3月期	9,581,061 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	68,418,689 株	2020年3月期3Q	69,569,348 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報等)	9
3. その他	9
(1) 所在地別業績	9
(2) 海外売上高	10
(3) 販売実績	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2020年4月1日～2020年12月31日)のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、経済・社会活動が停滞し消費が大きく落ち込みました。また、海外経済悪化による外需の落ち込みにより設備投資が低調に推移するなど厳しい状況に陥りました。第2四半期以降徐々に経済活動が向上しましたが、第3四半期後半には感染の再拡大がみられるなど、先行きが不透明な状況が続きました。米国経済は、段階的な経済活動の再開に動き始めていますが、新型コロナウイルス感染症の長期化、米中対立などの影響から本格的な回復基調に転ずることなく低調に推移しました。欧州経済は、個人消費や企業業績が大幅に悪化し、景気の先行きに一段と不透明感が増しました。中国経済は、いち早く新型コロナウイルス感染症拡大を抑え込み、緩やかな持ち直しの動きが見られました。

このような状況において当社は、コンデンサ事業では、EV、HVの進展によりモータ駆動インバータ平滑用のフィルムコンデンサがグローバルに採用車種の拡大を続けており、これに対応するため、日本国内と中国宿遷での増産体制構築を推進するとともに、原価改善に注力しました。また、アルミ電解コンデンサにおいても、自動車電装用として超高温150℃対応の製品を開発するとともに、導電性高分子アルミ固体電解コンデンサや導電性高分子ハイブリッドアルミ電解コンデンサにおいて、自動車や5G市場をターゲットとした新製品開発や定格拡充を行いました。

当社の経営の新たな柱であるNECST(Nichicon Energy Control System Technology)事業におきましては、家庭用蓄電システムはFIT(固定価格買取制度)期間の終了、そして頻発する自然災害への備えを背景に、当社は「蓄電のニチコン」として、家庭用蓄電システムのフルラインアップにさらに磨きをかけ12kWh単機能蓄電システムの新製品を販売開始しましたが、販売面では新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて、売上・利益が落ち込みました。一方、EV関連では、系統連系が可能になった新型V2Hシステム「EVパワー・ステーション[®]」やEV、PHV、FCVから電気を取り出す可搬型給電器「パワー・ムーバー[®]」が、電動車の普及や災害時の復旧支援への活用などから伸びました。当社はこれらのNECST製品により、再生可能エネルギーの活用およびEV普及の促進による地球温暖化防止に寄与しており、あわせて気候変動に起因する昨今の自然災害による大規模停電においては、非常用電源として災害対策支援に貢献しました。その結果、「革新的技術開発等による温室効果ガス排出削減と災害対策における社会貢献活動」が評価され、2020年11月に令和2年度気候変動アクション環境大臣表彰を受賞しました。当社は引き続き、社会的課題の解決に向けた独自のソリューション提供を推進してまいります。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は84,361百万円と前年同期比6.9%の減収となりました。また、利益につきましては、営業利益は953百万円と前年同期比57.2%の減益、経常利益は1,976百万円と前年同期比39.6%の減益、親会社株主に帰属する四半期純利益は新型コロナウイルス感染症による損失469百万円を特別損失に計上したことなどにより1,045百万円と前年同期比59.9%の減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前期末(2020年3月末)に比べ13,143百万円増加し152,570百万円となりました。主な増減の内容は、受取手形及び売掛金が前期末に比べ1,001百万円減少し28,764百万円となりましたが、現金及び預金が前期末に比べ2,248百万円増加し20,689百万円、有価証券・投資有価証券が前期末に比べ11,040百万円増加し38,039百万円となったことなどによるものです。

負債合計は、前期末に比べ4,880百万円増加し66,856百万円となりました。主な増減の内容は、電子記録債務が前期末に比べ672百万円減少し8,317百万円となった一方で、繰延税金負債を含むその他の固定負債が前期末に比べ4,080百万円増加し8,517百万円となったことに加え、短期借入金・1年内返済予定を含む長期借入金が前期末に比べ1,496百万円増加し14,392百万円となったことなどによるものです。

純資産は、前期末に比べ8,262百万円増加し85,713百万円となりました。主な内容は、利益剰余金が親会社株主に帰属する四半期純利益を1,045百万円計上し、配当金の支払を1,642百万円行ったことで、前期末に比べ596百万円減少し48,258百万円となり、その他有価証券評価差額金が前期末に比べ9,149百万円増加し16,983百万円となったことなどによるものです。これらの結果、自己資本比率は54.9%となりました。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は、前年同期に比べ1,612百万円収入が増加し5,161百万円の収入となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が1,641百万円、減価償却費が3,841百万円となったことに加え、売上債権の減少額が663百万円、仕入債務の増加額が1,154百万円となったなどによるものです。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は、前年同期に比べ760百万円支出が減少し、2,364百万円の支出となりました。これは主に、有価証券・投資有価証券の売却及び償還による収入が3,429百万円となりましたが、有価証券・投資有価証券の取得による支出が1,243百万円となったこと、有形固定資産の取得による支出が4,351百万円となったことなどによるものです。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は、447百万円の支出(前年同期は10,616百万円の収入)となりました。これは主に、短期借入金の純増減額が5,000百万円となりましたが、長期借入金の返済による支出が3,504百万円、配当金の支払額が1,642百万円となったことなどによるものです。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前期末に比べ2,248百万円増加し20,689百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、売上高については、アルミ電解コンデンサの情報通信機器向けが伸長したものの、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による設備投資の回復の遅れや営業活動の制限などの影響により、アルミ電解コンデンサのインバータ関連機器向けやNECST製品の家庭用蓄電システムなどが落ち込み、従来の想定を下回る見込みです。また、各段階利益につきましても、売上高の減収による稼働損に加え、人民元高の為替影響などにより従来の想定を下回る見込みです。

このような状況のもと、当第3四半期連結累計期間における業績を勘案したうえで、業績予想の見直しを行った結果、2020年5月18日(2020年3月期決算発表時)に公表しました内容を以下のとおり修正します。

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	120,000	2,400	3,200	2,500	36 54
今回修正予想 (B)	116,000	1,600	2,500	1,750	25 58
増減額 (B - A)	△4,000	△800	△700	△750	
増減率 (%)	△3.3	△33.3	△21.9	△30.0	
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	119,675	2,549	3,621	2,812	40 59

(業績の予想に関する留意事項)

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,440	20,689
受取手形及び売掛金	29,765	28,764
電子記録債権	3,720	3,886
有価証券	2,623	1,711
商品及び製品	8,213	7,882
仕掛品	5,342	5,153
原材料及び貯蔵品	8,125	8,676
その他	1,663	1,729
貸倒引当金	△40	△61
流動資産合計	77,855	78,432
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	12,371	12,168
機械装置及び運搬具(純額)	12,154	11,350
その他(純額)	9,240	11,013
有形固定資産合計	33,766	34,533
無形固定資産	1,001	818
投資その他の資産		
投資有価証券	24,375	36,327
その他	2,613	2,724
貸倒引当金	△230	△303
投資その他の資産合計	26,757	38,749
固定資産合計	61,526	74,100
繰延資産		
社債発行費	44	37
繰延資産合計	44	37
資産合計	139,426	152,570

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,147	11,341
電子記録債務	8,990	8,317
短期借入金	2,400	7,400
1年内返済予定の長期借入金	4,672	4,672
未払法人税等	673	554
賞与引当金	1,089	431
その他	8,534	8,295
流動負債合計	36,506	41,012
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	12,112	12,094
長期借入金	5,824	2,320
その他の引当金	1,418	1,536
退職給付に係る負債	1,677	1,376
その他	4,437	8,517
固定負債合計	25,469	25,844
負債合計	61,976	66,856
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,286	14,286
資本剰余金	16,860	16,860
利益剰余金	48,854	48,258
自己株式	△11,624	△11,624
株主資本合計	68,377	67,780
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,834	16,983
為替換算調整勘定	△618	△1,012
その他の包括利益累計額合計	7,216	15,970
非支配株主持分	1,856	1,961
純資産合計	77,450	85,713
負債純資産合計	139,426	152,570

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	90,634	84,361
売上原価	76,767	72,187
売上総利益	13,866	12,173
販売費及び一般管理費	11,638	11,220
営業利益	2,227	953
営業外収益		
受取利息	80	72
受取配当金	449	421
持分法による投資利益	89	12
為替差益	394	82
その他	194	647
営業外収益合計	1,208	1,236
営業外費用		
支払利息	43	37
その他	118	176
営業外費用合計	161	213
経常利益	3,274	1,976
特別利益		
固定資産売却益	5	1
投資有価証券売却益	218	142
特別利益合計	223	143
特別損失		
固定資産処分損	56	8
新型コロナウイルス感染症による損失	—	469
特別損失合計	56	478
税金等調整前四半期純利益	3,441	1,641
法人税、住民税及び事業税	652	495
法人税等調整額	14	△10
法人税等合計	666	485
四半期純利益	2,774	1,156
非支配株主に帰属する四半期純利益	166	110
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,607	1,045

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	2,774	1,156
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,162	9,148
為替換算調整勘定	△830	△304
持分法適用会社に対する持分相当額	△184	△48
その他の包括利益合計	1,147	8,794
四半期包括利益	3,921	9,951
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,702	9,800
非支配株主に係る四半期包括利益	219	151

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,441	1,641
減価償却費	3,921	3,841
投資有価証券売却損益 (△は益)	△218	△142
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,034	663
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,090	△51
仕入債務の増減額 (△は減少)	493	1,154
その他	△493	△1,770
小計	5,018	5,337
法人税等の支払額	△760	△632
課徴金の支払額	△1,195	—
その他	486	456
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,549	5,161
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△1,162	△1,042
有価証券の売却及び償還による収入	2,730	3,143
有形固定資産の取得による支出	△5,230	△4,351
投資有価証券の取得による支出	△102	△200
投資有価証券の売却による収入	387	286
その他	251	△199
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,125	△2,364
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	4,400	5,000
社債の発行による収入	12,120	—
長期借入金の返済による支出	△2,336	△3,504
配当金の支払額	△1,671	△1,642
自己株式の取得による支出	△1,500	△0
その他	△395	△301
財務活動によるキャッシュ・フロー	10,616	△447
現金及び現金同等物に係る換算差額	△170	△100
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	10,870	2,248
現金及び現金同等物の期首残高	13,628	18,440
現金及び現金同等物の四半期末残高	24,499	20,689

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

前第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)および当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年12月31日)

当社グループは、「コンデンサおよびその関連製品」の製造ならびに販売を主な事業としており、各拠点に製品の販売もしくは製造、またはその両方の機能を置き、本社はグループ全体の戦略を立案し、事業活動を展開しています。当社グループは、各拠点別を基礎とした事業セグメントから構成されており、経営意思決定および業績評価を行っていますが、当該事業セグメントの経済的特徴、製品およびサービスの内容、製品の製造方法または製造過程やサービスの提供方法などの要素が概ね類似していることから、「コンデンサおよびその関連製品」の単一の報告セグメントとしており、記載を省略しています。

3. その他

(1) 所在地別業績

前第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

	日本 (百万円)	米国 (百万円)	アジア (百万円)	欧州他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	43,715	6,292	34,930	5,695	90,634	—	90,634
(2)所在地間の内部売上高又は振替高	24,369	0	5,958	—	30,327	△30,327	—
計	68,085	6,292	40,888	5,695	120,961	△30,327	90,634
営業利益	382	147	1,045	306	1,883	344	2,227

当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年12月31日)

	日本 (百万円)	米国 (百万円)	アジア (百万円)	欧州他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	38,212	5,802	35,491	4,854	84,361	—	84,361
(2)所在地間の内部売上高又は振替高	25,531	2	7,120	—	32,653	△32,653	—
計	63,743	5,804	42,611	4,854	117,014	△32,653	84,361
営業利益又は営業損失(△)	△981	229	1,471	137	856	96	953

(2) 海外売上高

前第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

	米州	アジア	欧州他	計
I 海外売上高(百万円)	6,297	35,636	5,696	47,630
II 連結売上高(百万円)				90,634
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	7.0	39.3	6.3	52.6

当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年12月31日)

	米州	アジア	欧州他	計
I 海外売上高(百万円)	5,806	36,133	4,856	46,796
II 連結売上高(百万円)				84,361
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	6.9	42.8	5.8	55.5

(3) 販売実績

製品区分	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減比 (%)
電子機器用	47,767	52.7	45,497	53.9	△2,270	△4.8
電力・機器用及び応用機器	11,380	12.6	10,279	12.2	△1,100	△9.7
回路製品	31,074	34.2	28,398	33.7	△2,676	△8.6
その他	411	0.5	185	0.2	△226	△54.9
合計	90,634	100.0	84,361	100.0	△6,273	△6.9